第16号

Grand Central Station NEWS

大宮駅グランドセントラルステーション化構想　ニュース

発行　令和2年9月　さいたま市

初秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る8月20日（木）、8月22日（土）に、GCS構想に関するこれまでの検討状況を市民の皆様と共有し、意見交換を行うことを目的として、『令和２年度第1回デザイン調整ワーキング』を開催しました。

本号では、皆様からいただいたご意見をご紹介するとともに、次回開催予定の『令和２年度第2回デザイン調整ワーキング』及びパブリック・コメントの実施について、ご案内いたします。

引き続き、GCS構想の実現に向けて検討を進めて参りますので、今後とも皆様のご協力をお願いします。

1 令和２年度第１回デザイン調整ワーキング開催の報告

今回の『令和２年度第1回デザイン調整ワーキング』は、同じテーマで8月20日（木）と8月22日（土）の２日間開催し、計49名の方にご参加いただきました。

当日は、①『GCSプラン2020について』と、②『大宮駅周辺整備のツボとなる場所・重点的につながりを創出すべき場所について』の2つのテーマを基に、参加者の皆様にグループワークを行っていただき、様々なご意見をいただきました。

次頁で、いただいたご意見をご紹介します。なお、詳細は市ホームページをご覧ください。

▲会場の様子（８月 20 日）

▲グループワークの様子（８月 20 日）

▲発表の様子（８月 22 日）

2 当日の主なご意見

本頁からは、皆様から当日のグループワーク及び意見用紙でいただいたご意見をテーマごとにご紹介します。

今後、いただいたご意見を踏まえ、検討を進めて参ります。

① GCS プラン 2020 について

まちづくりの方向性及び必要な視点について

＜当日の主な意見＞

- **東日本の玄関口にふさわしいポテンシャル**を活かせると良い。
- **住み良さを強みとして**活かせると良い。
- 今のプランでは**「大宮らしさ」がわからない**。
- **楽しいまち、行きたくなるまちに必要な要素**を検討してほしい。
- **女性、子ども、障がい者、初めて大宮に来た人の視点**で考えることが必要。
- **広域的な視点、コロナによる社会の変化や長期的な視点**を入れた検討が必要。
- 対象区域が**ターミナル街区まででは狭すぎる**。氷川参道辺りまでとしてはどうか。
- 駅前は交通空間を広くするのではなく、**地価の高さを活かす活用**を促した方が良い 。
- **地域経済の発展につながるような民間の提案**を受け入れ、魅力や発展性のあるまちづくりをしてほしい。
- 限られた場所に機能を詰め込みすぎず、**全体のバランスを見た検討が必要**。

＜意見用紙の主な意見＞

- **今までの 3 年間での会議での良い点悪い点**を出す必要がある。絵が出来たのならば、地域を決めて、実行に入りたい。地権者の意見を反映するべき。
- 早く実現して欲しい。**市長からもっとアピールを**。
- 全体スケジュール、予算はどうなっているのか。**具現化していかないと、市民の熱もさめてしまうのではないか**。
- **プランの具体化に向けて、時間軸を整理し、議論を活性化**するべき。
- **大宮でしかできないプラン**をつくってほしい。**大宮の歴史**を学んでほしい。
- **ポストコロナの魅力あるショッピングゾーンはどんな形が必要なのか**。ウーバーイーツで食べてアマゾンで物を買うことが豊かな人間生活ではないと思うので、楽しい街、行きたくなる街には何が必要か考えるべき。
- **ポストコロナのまちや駅のあり方**に触れた内容にしてほしい。**5G や MaaS など次世代のまちづくりやスマートシティにつながる視点**を盛り込んだプランにしてほしい。

にぎわいを広げたいエリアについて

＜当日の主な意見＞

- **国道 17 号まで**賑わいを広げてほしい。
- **西口側の顔づくり、賑わい交流軸の形成に関する記述**を充実させてほしい。
- **市営桜木駐車場も再開発エリアに入れてはどうか**。
- **南銀座商店街を文化・芸能・エンターテイメントを発信する場**としたい。駅前と南銀座商店街のつながりが重要 。

＜意見用紙の主な意見＞

- 賑わい交流軸に対する記述をもう少し加えるべき。特に、**西口側の記述を整理**するべき。
- 「運命の 10 年」を少し延ばし、高島屋側南地区の開発と中地区の再開発をあわせて考え、**駅前中央通りを二丁目と同じ道幅に真っ直ぐ広げる**。そのためにバス停は広げるまで分散配置とし、旧区役所跡地・二丁目地区を利用する。駅前広場をバランスのとれたゆとりのあるビル・ゆとりのある広場にし、多様性のある商都・象徴性のある緑・多様な街並み・風格ある大宮駅「東日本」を魅せる街にしてゆくと良いと思う。**高島屋側南地区を含めた広場**を考えてほしい。

快適な歩行者空間の創出について

＜当日の主な意見＞

- 駅前の地上は歩行者のための空間とするために、**周辺街区との一体化や車両交通の地下化など**が検討できないか。
- **駅とまち、西口と東口のつながり**を強め、快適な歩行空間があると良い。
- **地下レベルの通路があっても良い**のではないか。雨でも濡れずに移動したい。
- **地下街の計画には反対**。駅に人々が集中するのではなく、**一の宮通りなどの街路に活気が出るように** 配慮してほしい。
- **南銀座商店街も主要な歩行者動線軸に位置付け**てほしい。
- デッキを活かして**歩車分離**を実現できると良い。
- デッキや周辺の高い建物で**駅前が暗くならないようにしたい**。
- **駅前広場や乗り換え移動のバリアフリーを改善**して、使いやすくしてほしい。
- **西口のバリアフリー化**がされていないので、解消してほしい。

＜意見用紙の主な意見＞

- 歩車分離による、**アーバンパレットの拡大と充実の検討**が大事。

車両交通について

＜当日の主な意見＞

- 交通渋滞の緩和は、**広域的な視点やソフト施策も含めて**考えた方が良い。
- 地下車路は具体的なネットワークを検討するべき。**地下車路と駅はつなげた方が良い**。
- **バスターミナルと荷捌き車両は地下で良い**。**地下を利用できれば、地上の空間の自由度が高まる**。
- **バスの自動運転が実現すると、必要な空間がコンパクト化する**のではないか。
- **コミュニティバスや公共交通のネットワークの改善**が必要。

事業内容スケジュールについて

＜当日の主な意見＞

- **できるだけ早く実現してほしい**。
- **事業のステップや期間、駅課題解決の流れ**をわかりやすくしてほしい。
- **新東西通路はいつごろ完成**するか、**歩行者通行量はどの程度か**知りたい。
- 電気、ガス、水道などの**インフラ整備が喫緊の課題**ではないか。

＜意見用紙の主な意見＞

- **緊急性（首都直下型地震など）を優先し、まず開発をはじめてみる**と、多くの市民から理解が得られると思う。
- **どこから先行して整備していくのか、時間軸をどう考えているのか**を示した方が良い。また、**今でも出来ること、将来的に大きく出来ることの仕分け**をして、常に動いている（改良）ということが開発を進めていく上で必要。
- やはり**スピード感が欲しい**。これから 10 ～ 20 年かかる事業なので、その間このままの街ではさらに古い街になってしまう。GCS とは別の問題かもしれないが、**まちを改修しながら開発を進めていくのも必要**ではないか。
- **整備は地下空間から順番に行う**ことになると思う。
- **もっとわかりやすい広報をして欲しい。** 地元の人達の井戸端会議に乗るような広報を。
- 今後の GCS 検討体制に向け、**デザイン調整 WG の位置が市民参加を明示したのは良かった**。ただし、プラン策定後の**大宮ビジョン懇談会にも、地権者、事業関係者のみならず、“地域代表” も加えるべき**。よりよいまちづくりに向けて、参加・参画・協力したいと思っている市民は多数いる。開催される会議の透明性・公開性を高める意味で、広く傍聴ができる会議として進めてほしい。これだけの規模の再開発なので、是非、**日本の組織系建築設計事務所とのコラボ**を実現してほしい。
- まずは全体像を早く決め、そこから具体的な話にしていけば時間が掛からないのでは。**車路は全て地下でつなげていくまちづくりをしたい**。**子供が安心して歩ける街づくり**。

② 大宮駅周辺整備のツボとなる場所／重点的につながりを創出すべき場所について

駅周辺のツボとなる場所について

＜当日の主な意見＞

- **東口のワクワク感**を残したい。
- **デッキによって駅からまちが見える**関係になる。
- **個人商店の活気を更に創出し、世代によらず楽しめるまち**であってほしい。
- 南銀座商店街は、**文化や芸能を発信できる場所**としていきたい。
- 駅の観光案内所は、**わかりやすい観光案内**ができる場所であってほしい。
- **区役所跡地、大宮小学校のエリア、市営桜木駐車場は市民が行きたい場所**にしていきたい。

＜意見用紙の主な意見＞

- **新東西通路を早く着工してほしい**。JR の通路への出口は「氷川口」か「一宮口」にしてほしい。**東口側の出口は銀座通りにすべき**。
- GCS で整備が検討されている施設と民有地や道路との接点の空間の考え方を議論できると良い。例えば、**駅前広場ができると銀座通りはどうなるか、新東西自由通路を降りた部分の空間はどうなるか**。

駅周辺の魅力形成やつながりを生み出すアイディアについて

＜当日の主な意見＞

- **駅と銀座通り、南銀座商店街、一番街、一の宮通りのつながり**をつくる。**各街路の結節点となる空間**の整備を行う。
- 地上には、**歩行者のための緑や滞留空間**をつくる。
- **各階の移動をスムーズに**する。**ロの字ネットワークは 24 時間開放**する。
- **新東西通路の出口とまちとの結節点のあり方、名称**について意見交換したい。
- 再開発は**大宮にふさわしいもの**にすべき。
- 駅は**地上・地下・2 階の 3 層に改札を設ける**ことで利用しやすくなる。
- **中央通りは緑を引き込む軸**になる。緑化による景観への配慮も必要。
- **一の宮通りも緑を増やしたい**が、幅員がそれほど広くない。
- **景観協議の仕組み**をつくる必要がある。
- 各再開発の地下の高さレベルをあわせ、**公共側と連続性のある地下街**にしてほしい。

＜意見用紙の主な意見＞

- 開発される各ビルに設計コードとして**地下のレベルを統一し、公共が道路の下を地下道でつなげて大地下街に**してほしい。
- アーバンパレットを出来るだけ小さくし、**駅から参道が見える街**に。
- **これまでの計画の中に”観光案内所”が含まれていない**。東日本の玄関口、ハブとしての機能をいうのであれば、例えば姫路市観光案内所（ナビポート）等を参考に、**さいたま市全域の案内までできる規模のものが必要**。

広域的なツボとなる場所について

＜当日の主な意見＞

- **氷川の杜や参道の緑**が良い。
- **大宮公園や見沼田んぼ**はすぐに行ける場所にあり、緑が魅力的である。
- 大宮の文化資源は**鉄道博物館や盆栽村等**だが点在している。

＜意見用紙の主な意見＞

- **旧大宮区役所、大宮小学校、旧図書館跡地利用、氷川参道の緑の保全と延伸**。
- **区役所跡地を上手く活用していく**事によってまちの感じが変わっていくと思う。皆様も大切な場所と感じているよう。人を大切にするまちづくりをしてほしい。
- 地上レベルの空間を大事にした方が良い（歩ける街）。**集客装置としての氷川神社、大宮公園へのつながりは重要**。

広域的な魅力形成やつながりを生み出すアイディアについて

＜当日の主な意見＞

- **駅前と見沼田んぼ、さいたま新都心と氷川参道のつながり**をつくる。
- **鉄道の沿線住民やバス利用者が利便性や文化を発信**する。
- 周辺も**緑、治安、利便性、坂の少なさなどによる幅広い年代の住み良さ**がある。
- **駅前のポテンシャルを活かし、働くこともできるまち**になると良い。
- **羽田空港との鉄道アクセスが強化**されるので、**国際都市としての魅力**も必要。

＜意見用紙の主な意見＞

- BCP の観点から、**インフラ整備が喫緊の課題**。電気、ガス、水道が悲鳴を上げている。その観点から**公共整備（公共財を活かした）を進めていくことが必要**。
- **新都心から日本一長い参道をゆっくり歩く**。
- **大いなる宮居からついた大宮の名前**を象徴してもらえるような物にしてほしい。

③ デザイン調整ワーキングの進め方について

開催方法について

＜当日の主な意見＞

- **参加者の意見があまり反映されてこなかった**。プランの検討経緯を丁寧に説明してほしい。
- **これまでの参加者はどのように決まっていたのか**が疑問。
- **若い世代 がもっと参加した方が良い**。
- **各種計画の関係性やデザイン調整ワーキングの位置付け**が分かりにくい。
- **市民や住民への広報が足りない**。自治会等をもっと活用すべき。
- アンケートやインタビュー等で、**市民や来街者の意見**を聞いてほしい。

＜意見用紙の主な意見＞

- **PTA の方、保育園の保護者の方、学生さん等、色々な境遇の方が参加できるように呼びかける**と良い。
- **20 ～ 30 年後に中心になる若い世代を入れて欲しい**。125 才まで生きるつもりなので見てみたい。
- **若い方の参加を希望**。広く募集して小学校高学年～ 40 代まで位の街を今後使う方達の意見を聞いてほしい。**登録制にして、ズームやスカイプを使っての参加であれば、時間的な問題のある方も参加できる**。
- **地権者、商店会長、町内会長の出席**を望む。
- 例えば**小中学校の子ども達の参加を得て、子ども目線での考えを聞く**場を持つ。**チーム大宮や自治会からも意見を聞く**場を持ち、幅広い立場や世代の方の参加を促す。
- このように地元の方や事業者がフラットにまちづくりを議論できる場は非常に重要だと思うので、**定期的に開催してほしい**。**まちを使う人（市民、来街者）の声を聞いて反映できる場や方法（アンケート・インタビュー等）**も検討してほしい。
- **密に注意**。

ワーキングの論点について

＜当日の主な意見＞

- **計画の相互の関係が分かりづらい**ので、議論してほしい。
- これからは**将来像や課題への対応、具体的な取組みについて議論を深めるべき**。
- **議論の対象が駅周辺か、広域的かを明確にして意見交換を行ってほしい**。

＜意見用紙の主な意見＞

- 採用されない意見・提案について、**技術的に～の一言で片付けず、具体的に取り入れられない理由を説明してほしい**。少数意見だけでなく、多数寄せられた意見等についても納得のいく説明をこれまで受けてきたと思えない。
- **一般論ではなく、具体的な議論**をしたい。
- 2 時間の会議なので**ディテールの話か全体の話かをまず決めて、都市計画を進めていくのが良い**。
- **話しやすい場作り**に感謝。
- 具体的な" 事実" をつくり出し、広く関係者や市民の実感と共感を得る。**それがどんな形になるか期待したい**。

3 令和２年度第２回デザイン調整ワーキング開催について

下記日程で、『令和２年度第２回デザイン調整ワーキング』の開催を予定しています。

参加をご希望される方は、氏名・連絡先（メール又はFAX）・住所を明記の上、事前に下記申込み先までメール又はFAXでお申込みください。

開催概要

■日時

令和2年9月26日（土）13時30分～16時

■場所

大宮区役所2階　201・202会議室

※新型コロナウイルス感染拡大防止による会場の人数制限に伴い、参加者を調整させていただくことがあります。

■内容

これまでいただいたご意見を参考に、項目ごとにイメージ図を提示しながら、検討経緯等を紹介します。引き続き『大宮GCSプラン2020（案）』についての意見交換を予定しています。

■申込み先

◆FAX　：048-646-3292

◆メール：higashinihon-kyoten-seibi★city.saitama.lg.jp　（★を＠に変えて送信）

4 パブリック・コメント実施について

現在、『大宮GCSプラン2020（案）』のパブリック・コメントを実施しています。是非皆様のご意見をお寄せ下さい。詳細は市ホームページ及び市報9月号をご覧下さい。

実施概要

■意見募集期間

令和2年9月1日（火）～令和2年9月30日（水）

※郵便の場合は、当日消印有効

■意見提出方法

意見提出用紙（または任意の様式）に氏名・住所・連絡先とご意見をご記入の上、パブリック・コメント専用封筒（切手不要）に入れて送っていただくか、東日本交流拠点整備課へご提出ください。

■資料の公表場所

□東日本交流拠点整備課窓口（大宮区役所6階）

□各区役所情報公開コーナー

□さいたま市ホームページ

この他、各コミュニティセンター・図書館、まちラボおおみや（大宮ラクーン8階）に概要版をご用意しております。

【GCS 構想ホームページへのアクセス方法】

以下の２つの方法からアクセスできます。ぜひご覧ください。

①キーワードで検索▶ 大宮␣GCS

②QR コードを読み取り▶

※その他、ＧＣＳ構想に関するご質問・ご意見等、随時受付けておりますので、下記までご連絡ください。

連絡先：さいたま市　都市局　都心整備部　東日本交流拠点整備課　拠点施設整備係
［TEL］048-646-3281　［FAX］048-646-3292